

## 第3回フィールド研究会（石垣島）プログラム

### 研究会概要

#### テーマ

##### (1) 水産資源管理と自然再生

- ・ 水産資源管理と自然再生における行政内部の研究者の知識生産と活用

##### (2) レジデント型研究機関

- ・ レジデント型研究機関における土着的知識・民俗技術・科学的知識の相互作用と流通

##### (3) エコツーリズム

- ・ エコツーリズムを活用した地域の持続可能な発展モデルにおけるステークホルダーによる制度・知識の受容と活用

なお、全体を通じたテーマとして、これまでの議論で再三指摘されてきた正当性（レジティマシー）の問題を取り上げたいと思います。多様な活動の中で科学者・ステークホルダー・行政などの主体が、どのように自らの役割の正当性を問い直してきたかを検討します。

#### プログラム

9月5日

14：30 石垣空港集合、車両にて沖縄県八重山支庁（または環境省サンゴ礁モニタリングセンター）に移動

研究会（1）水産資源管理と自然再生

15：00～15：30 石垣フィールド研究会のねらい・ロジスティックス（佐藤哲）

15：30～16：30 サンゴ礁保全・再生への取組（サンゴ移植を中心に）  
（鹿熊信一郎）

16：30～17：30 八重山サンゴ礁海域の水産資源の現状と管理の取り組み  
（太田格・沖縄県水産海洋研究センター）

17：30～19：00 議論

19：30～ 懇親会

(海人居酒屋源、新栄店 <http://r.tabelog.com/okinawa/A4705/A470501/47001894/>)  
市内宿泊 (ホテル イーストチャイナシーなど)

9月6日

8:00 ホテル発 車両にて白保へ移動  
8:30~10:30 白保サンゴ礁スノーケリング観察  
10:30~12:00 WWF サンゴ礁保護研究センター・白保日曜市見学  
13:00~15:30 カヌー・エコツーリズム視察 (有限会社石垣島観光・吹通川)  
16:00~18:00 白保魚湧く海保全協議会との交流 (WWF サンゴ礁保護研究センター・話題提供者・上村+魚湧く海保全協議会メンバー)  
18:00~20:00 白保郷土料理試食と地域のステークホルダーとの交流  
宿泊: 民宿たあづぐやー (0980-86-8440 <http://www7b.biglobe.ne.jp/~tazukuya/>)

9月7日

8:00 民宿発 沖縄県水産海洋研究センター視察  
川平湾サンゴ礁視察 (まりんはうす・ぐるくん  
[http://www.tabinchu.net/spot/spot\\_detail.aspx?pSpotId=202194](http://www.tabinchu.net/spot/spot_detail.aspx?pSpotId=202194))  
新石垣空港建設地視察  
研究会(2) レジデント型研究機関 (WWF サンゴ礁保護研究センター)  
10:30~11:30 レジティマシー (正当性) 概念とレジデント型研究機関  
(牧野厚史)  
11:30~12:00 議論  
13:00~14:00 レジデント型研究機関における在来知の収集と地域における活用  
・・・白保今昔展・郷土料理研究会・海垣の再生 (上村真仁)  
14:00~15:00 知識ユーザーとしての地域社会を意識したサンゴ礁研究  
(佐川鉄平・WWF サンゴ礁保護研究センター)  
15:00~15:15 休憩  
15:15~16:15 レジデント型研究機関による地域環境情報の集積と発信  
・・・キョロロと長野大学の取組 (三上光一・長野大学)  
16:15~17:15 地域内ネットワークのハブとしてのレジデント型研究機関・研究者  
(清水万由子)  
17:15~18:30 討論  
宿泊: 民宿たあづぐやー (0980-86-8440 <http://www7b.biglobe.ne.jp/~tazukuya/>)

9月8日

研究会(3)エコツーリズム(WWF サンゴ礁保護研究センター)

8:00~8:15 セッションの狙いと講演者の紹介(家中茂)

8:10~9:15 慶良間諸島の海洋保護区管理とサンゴ礁研究・・・AMSLにおける  
基礎研究とモニタリング(谷口洋基・AMSL 阿嘉島臨海研究所)

9:10~10:15 慶良間諸島サンゴ礁の保全と活用  
・・・エコツーリズム推進法の役割(垣花薫)

10:15~10:30 休憩

10:30~11:00 石垣島におけるエコツーリズムの新しい展開  
(成底正好・有限会社石垣島観光)

11:00~11:30 総括・・・エコツーリズムに見る社会関係の中の自然資源利用と  
知識の流通(家中茂)

11:30~13:30 昼食と議論

航空機に合わせて三々五々解散

追加費用(一人当たり・機材レンタル込)

白保サンゴ礁スノーケリング・・・6000円

吹通川カヌーエコツアー・・・3000円

白保交流会・・・3000円

懇親会(8月5日)・・・およそ4000円程度

参加者リスト(参加日・記載なしは全日程参加)

佐藤 哲(長野大学)

鎌田磨人(徳島大学)

家中 茂(鳥取大学・9月6~8日)

松田裕之(横浜国立大学)

清水万由子(長野大学)

牧野厚史(滋賀県・琵琶湖博物館・9月6~8日)

高橋一秋(長野大学)

三輪信哉(大阪学院大学・9月6~8日)

鹿熊信一郎(沖縄県八重山支庁)

上村真仁(WWF サンゴ礁保護研究センター・9月6~8日)

白川勝信（芸北高原の自然館）  
澤田俊明（[有]環境とまちづくり）  
比嘉義視（恩納村漁協）  
垣花 薫（慶良間海域保全連合会）  
与儀 正（八重山漁協・午後のみ参加）

#### ゲストスピーカー

太田 格（沖縄県水産海洋センター・9月5日）  
佐川鉄平（WWF サンゴ礁保護研究センター）  
三上光一（長野大学）  
谷口洋基（AMSL 阿嘉島臨海研究所）  
成底正好（有限会社石垣島観光・9月7～8日）

#### オブザーバー

中村勇次（沖縄県八重山支庁・9月5日）  
伊藤寛治（沖縄県八重山支庁・9月5日）  
高橋勅徳（首都大学・9月6～8日）  
竹村紫苑（徳島大学）  
滝澤彩香（長野大学）